I·O DATA

B-MANU201725-01

# DVR-S7280EK 取扱説明書

## ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

この度は、「DVR-S7280EK」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

## 動作環境の確認

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 対応機種 ※1 | 本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン |
| 対応OS | Windows 7(64/32ビット) / Windows Vista®(32ビットのみ) / Windows XP SP2以降 |
| 搭載CPU ※3 | Celeron D 310以上 |
| メモリ | 128MB以上 |
| チップセット | Intel 915以降※4 |
| ハードディスク | 空き容量:250MB以上(イメージファイル作成時に最大約8.5GBの空き容量が必要です) |
| 対応メディア※5 | ●DVD:DVD+R※6、DVD+RW、DVD-R※7、DVD-RW、DVD-RAM※8、DVD-ROM<br>●CD:CD-R、CD-RW、CD-ROM |

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●Serial ATA接続のDVD/CDデバイスに対応している必要があります。対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※3 DVD メディアへ 12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU:Pentium 4 2.8GHz 以上

※4 RAID モードには対応しておりません。

※5 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みをおこなう際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※8 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。

## 製品仕様

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| ドライブ名 | ソニーオプティアーク株式会社「AD-7280S」 |
| インターフェイス仕様 | Serial ATA |
| 設置条件 | 設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応) |
| ディスクローディング方式 | トレイタイプオートローディング |
| 書き込みエラー回避機能 | 搭載 |
| 電源仕様 | DC +5V±5%、+12V±10% |
| 定格電流 | 5V:1.5A、12V:2.5A |
| 動作温度 | +5~+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること) |
| 動作湿度 | 20%~80%(結露なきこと) |
| 外形寸法 | 146(W)×165(D)×41.3(H)mm(フロントベゼル含まず) |
| 質量 | 約700g(本体のみ) |

## 使用上のご注意

●**本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

●**本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど) ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気の多い場所(台所、浴室など) ●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど) ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●**本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●**本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**

●**本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業をおこなわないでください。故障の原因になります。

●**レンズには触れないでください。**
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

●**メディアの取り扱いについては以下をお守りください。**
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物(CD-Rメディアの仕切りなど)が付いていないことを十分ご確認の、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

●**本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。**

●**取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。**

●**DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。**

●**上記【動作環境の確認】の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。**

●**一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。**

●**本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。**

●**本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。**

## 安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|---|---|

〈絵記号の意味〉

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。

❗ この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

### ⚠警告

**本製品を修理・改造・分解しない。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンの電源を切る。**
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

**内部をのぞきこまない**
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。

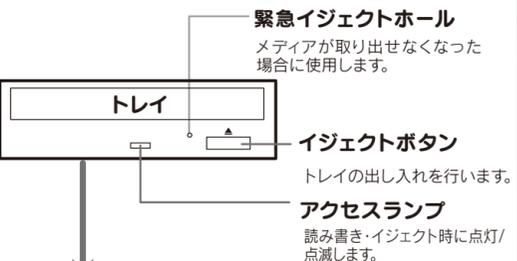
**本体を濡らさない。**
火災・感電の原因になります。

## 各部の名称・機能

### ドライブ前面

**緊急イジェクトホール**
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

**イジェクトボタン**
トレイの出し入れを行います。

**アクセスランプ**
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

#### シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

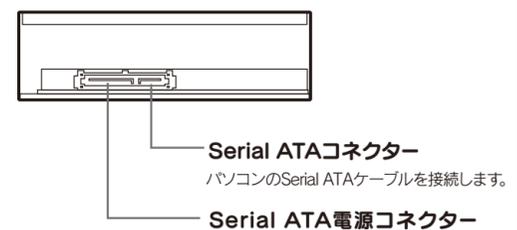
| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

| | |
|---|---|
| ファームウェア等のダウンロード | http://www.iodata.jp/lib/ |
| ユーザー登録 | http://www.iodata.jp/regist/ |

### ドライブ背面

**Serial ATAコネクター**
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

**Serial ATA電源コネクター**

#### ご注意

●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●本製品はクラス1レーザー製品です。
レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

# 1 取り付けよう

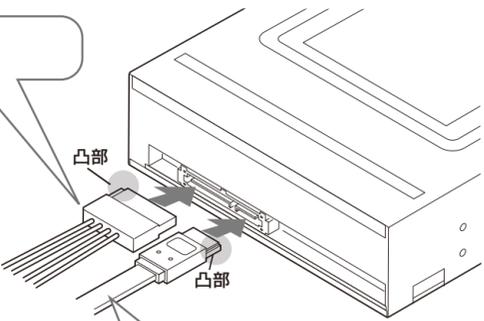
ご注意
●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

## パソコンにつなぐ

1. パソコンの電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
3. Serial ATA電源ケーブルをつなぎます。
※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

凸部

凸部

**ご注意**
●**ケーブルには向きがあります。**
Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に挿し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。
●**ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクターを持って抜き挿ししてください。**

4. Serial ATAケーブルをつなぎます。
※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。
5. 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
6. パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

## 確認する

↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

**Windowsを起動して[コンピューター]または[マイコンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンの追加を確認**

:Windows 7/Vista®の場合

※ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
※ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。
(例:Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。
本紙ウラ面【2 用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】へお進みください。 ▶

### アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、ケーブルを抜き挿ししてください。)
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

# 2 用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

## 用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

| データを保存したい | | メディアの取り出し忘れを防ぐ | 映像を再生/保存したい |
|---|---|---|---|
| nero 9 Essentials Writing Solution Nero | | Quick Drive LE クイックドライブLE I-O DATA | 本製品にはDVD再生ソフトおよびDVDオーサリングソフトを添付しておりません。 |
| ランチャー『Nero StartSmart Essentials』 | データライティングソフト『Nero Express Essentials』 | | 再生/オーサリングソフト等の優待販売について |
| 用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。 | データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。 | パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。<br>※本ソフトソフトウェアは製品版QuickDriveの機能限定版です。 | 本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製ソフトウェア(製品版)を特別価格でご購入いただけます。<br>●優待販売(ダウンロード販売)ページURL<br>http://sp.ioplaza.jp/pr/dvrwriting/ |
| 『Nero 9 Essentials Writing Solution』をインストールすると、上記2つのユーティリティがインストールされます。 | | | |

## 用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

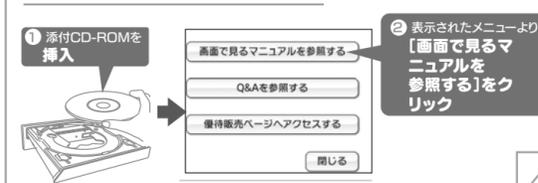
1. 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
   ※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]([許可])をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなおす必要はありません。
5. インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。
詳しい操作については『画面で見るマニュアル』をご参照ください。

●添付ソフトウェアのシリアル番号
Nero 9 Essentials Writing Solution：
※インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

**再生できないときは?**
DVDの映像ソフトやレコーダー、ビデオカメラで録画した映像の再生時、「互換性のあるコーデックやDVDデコーダがインストールされていない」などのメッセージが表示される。

**お使いのパソコンでDVDビデオ再生ソフトウェアがインストールされていないため、再生できないことが疑われます。**
**DVDビデオ再生をおこなう場合は、別途、再生ソフトを準備してください。**
※お使いのパソコンに付属のソフトウェアやOSによっては、DVD再生ソフトウェアがなくてもDVD再生できる場合がございます。DVD再生できるパソコン環境かにつきましては、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

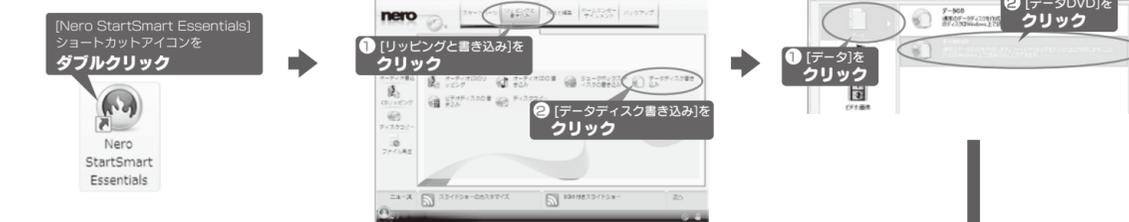
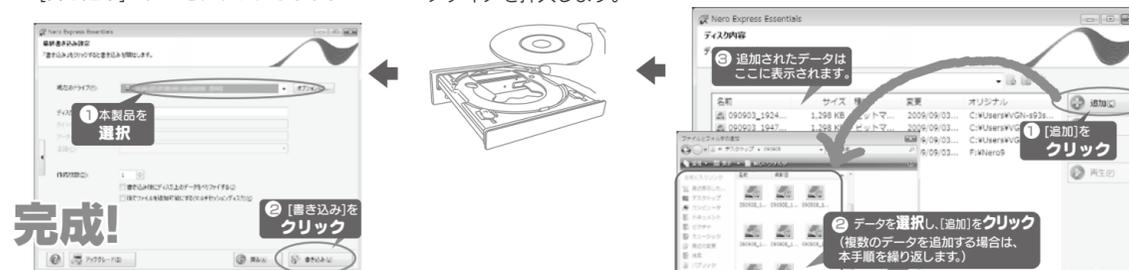
### 画面で見るマニュアルの開き方

# 3 データDVDをつくってみよう

1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。

2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。

3 [データ]→[データDVD]の順にクリックします。

4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。

5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。

6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

**後で追記可能なディスクにする場合**
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)」のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

**困った時には…**
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

**それでもわからなかったら…**
Nero
**045-910-0255**
受付時間… 10:00〜12:30/13:30〜17:00
月〜金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

### 注意 Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- ●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みをおこなうと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
  エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
  また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
  なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ●DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みをおこなったライティングソフトウェアを使用してください。
- ●いったん「Nero Express」と本製品で書き込みをおこなったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みをおこなう場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※本製品添付CD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

## 困ったときには

**nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…**

1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
   [スタート]メニューの[Nero 9]→[マニュアル]から起動します。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.nero.com/jpn/support.html
3. サポートに問い合わせる。

**株式会社Nero**
**TEL 045-910-0255**
受付時間… 10:00〜12:30/13:30〜17:00
月〜金曜日(土日祝、特定休業日は除く)
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考：用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。
**http://www.nero.com/jpn/support.html**
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

**DVDドライブ本体や QuickDrive LE で困ったら…**

1. 添付のCD-ROMに収録されているQ&Aやソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
3. サポートに問い合わせる。

**株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター**
**TEL 050-3116-3020**
※受付時間 9：00〜17：00 月〜金曜日（祝祭日をのぞく）
**FAX 076-260-3360**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/
＜ ご用意いただく情報 ＞ 製品名 / パソコンの型番 / OS
※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

## 修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状
※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

**梱包は厳重に!**
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

**〒920-8513**
**石川県金沢市桜田町2丁目84番地**
**株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**





**リージョンコードについて**
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

**本製品の廃棄について**
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。



本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/